

温室効果ガス削減計画

1 事業の概要

(1) 事業所の名称

都吹 株式会社 本社工場

(2) 事業所の所在地

広島県三原市久井町下津1126-39

(3) 業種

0995 冷凍調理食品製造業

(4) 事業所位置図 別紙のとおり

2 計画の期間

本計画の期間は、平成27年度（2015）を基準年度とし、平成28年度（2016）から平成32年度（2020）までの5年間とする。

3 計画の基本的な方向

○基本理念

当社は、商品製造、販売とサービス提供に従事する一企業として、環境に配慮した適切な商品の製造、販売と環境を意識した適切な業務の遂行により二酸化炭素の減少を図り、環境負荷のさらなる低減に努めることで、より地球にやさしい循環型社会の確立に貢献する。

○基本方針

1. JISQ14001の要求事項に準拠した環境マネジメントシステムを確立し、環境保全活動を円滑に推進し、継続的に改善をすることで環境汚染の防止に努める。
2. 当社が行う業務の中で環境に与える影響を的確に捉え、環境目的、目標を設定し環境汚染の防止に努める。これを当社で働く人、当社のために働く人すべてに周知させ、環境方針をホームページに公開する。
3. 次の項目を重要項目として位置付ける。
 - ①廃棄物低減活動
 - ②資源エネルギー、電気、水等の節約による省資源活動
4. 環境関係法令・条例及びその他当社が同意するものの環境基準を遵守し、環境保全に努める。

4 温室効果ガスの排出状況（二酸化炭素換算）

【エネルギー起源二酸化炭素】

温室効果ガスの種類	温室効果ガス排出量 (t-CO ₂)	
	基準年度	直近年度
	平成 27 年度	平成 29 年度
二酸化炭素	7,185	6,663

【非エネルギー起源二酸化炭素】

温室効果ガスの種類	温室効果ガス排出量 (t-CO ₂)	
	基準年度	直近年度
	平成 年度	平成 年度
二酸化炭素		

【その他温室効果ガス】

温室効果ガスの種類	温室効果ガス排出量 (t-CO ₂)	
	基準年度	直近年度
	平成 年度	平成 年度
メタン		
一酸化二窒素		
その他 温室効果 ガス (HFC PFC SF6 NF3)		

5 温室効果ガスの総排出量に関する数量的な目標

《排出量を削減目標とする場合》

単位：排出量 (t-CO₂)，削減率 (%)

温室効果ガスの種類	基準年度 (平成27年度)	削減目標		目標年度 (平成32年度)
	排出量 (a)	削減率 (b)	削減量 (c)	排出見込量 (d)
エネルギー起源CO2	7,185	10.0	718	6,467
非エネルギー起源CO2				0
メタン				0
一酸化二窒素				0
その他 温室効果ガス				0
温室効果ガス 実排出量総計	7,185	10.0	718	6,467
温室効果ガス みなし排出量				6,467
目標設定の考え方				

※ 削減率(b) = (c) / (a) × 100 削減量(c) = (a) - (d)

《原単位を削減目標とする場合》

原単位算定に用いた指標：

単位：排出量(t-CO₂)，原単位量(kg等)，削減率 (%)

温室効果ガスの種類	基準年度 (平成 年度)			原単位 削減目標	基準年度 (平成 年度)		
	排出量 (a)	原単位 数値 (b)	原単位 (c)	削減率 (d)	排出 見込量 (e)	原単位 見込数値 (f)	原単位 見込 (g)
エネルギー起源CO2				#VALUE!			
非エネルギー起源CO2				#VALUE!			
メタン				#VALUE!			
一酸化二窒素				#VALUE!			
その他 温室効果ガス				#VALUE!			
総排出量				#VALUE!			
エネルギー消費原単位 (原油換算 k l)	-	-		0.0	-	-	
目標設定の考え方							

※ 削減率(d) = {(c) - (g)} / (c) × 100 原単位(c) = (a) / (b) 原単位見込(g) = (e) / (f)

6 温室効果ガスの排出の抑制に係る措置項目及び目標並びに具体的な取組み等

○ 温室効果ガスの排出抑制に向けた取組み

	項 目	数値目標	具体的な取組み
1	燃料使用量の削減	A重油使用量を1%削減	ゴミ乾燥機（重油ボイラによる）の中止
2	電気使用量の削減	電気使用量を1%削減	残業の削減 水使用量の節約
3			
4			

※ 原単位で作成する場合は、数値目標欄の記載例中、「使用量」を「原単位」に適宜読み替えること

○ 温室効果ガスみなし排出量の抑制に関する取組み（環境価値の活用等）

	種 類	合計量
1		
2		
3		

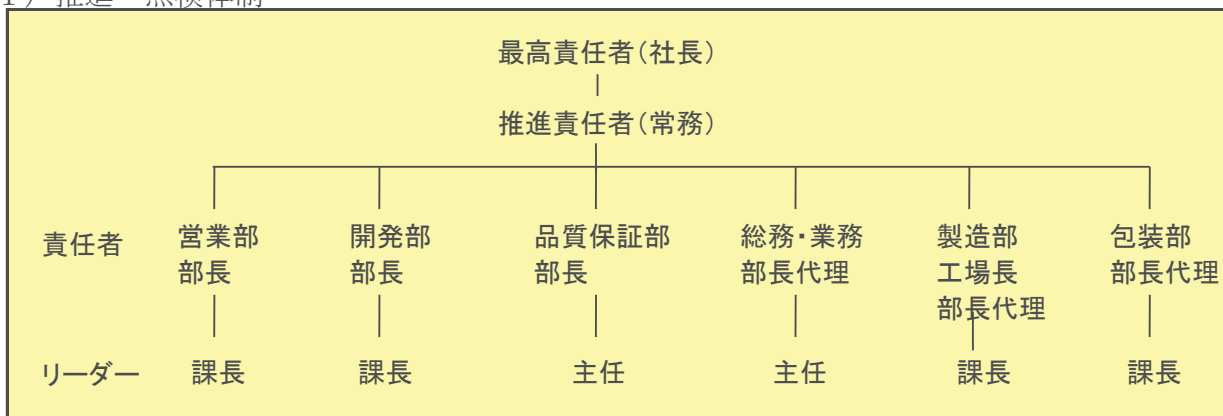
○ その他の取組み

	項 目	数値目標	具体的な取組み
1			
2			
3			

※ 環境に配慮した実践的な取組みなどをされていれば記入してください。

7 温室効果ガス削減計画の推進並びに実施状況の点検及び評価に関する方法等

(1) 推進・点検体制



(2) 実施状況の点検・評価

常務を中心として、定期報告書に基づき取組状況の点検を行い、問題点を検討し、マネジメントレビュー会議等において定期的に評価・見直しを行い、継続的な向上を図る。

(3) 計画書等の公表

定期報告書、環境報告書において、計画内容及び進捗状況を行う。